

## VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	児童劇
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

## 芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃ げきだんぷーく ..... 有限会社 劇団プーク		
代表者職・氏名	代表取締役 石田 伸子		
制作団体所在地	〒 151-0053		
	東京都渋谷区代々木2-12-3 (JR 新宿駅 南口歩7分)		
電話番号	03-3370-3371	FAX番号	03-3370-5120
ふりがな 公演団体名	にんぎょうげきだんぷーく ..... 人形劇団プーク		
代表者職・氏名	代表 栗原 弘昌		
公演団体所在地	〒 151-0053		
	東京都渋谷区代々木2-12-3 (JR 新宿駅 南口歩7分)		
制作団体 設立年月	1929年 12月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 石田 伸子 柴崎 喜彦・西本 勝毅・滝本 妃呂 美・市橋 亜矢子・佐久間 弥生・吉川 安志	団体構成員42名	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	石田 伸子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	中山 正子

<p>制作団体沿革</p>	<p>1929年創立、本年92周年を迎えた。日本最古で今なお活動を続ける、現代プロ人形劇専門劇団である。新宿にある人形劇専門劇場「プーク人形劇場」は1971年建設、本年誕生50周年を迎える。この劇場を拠点に全国で公演を行う。          小学校、幼・保こども園、児童館、図書館、公民館、文化ホールなど、多岐にわたる会場に合わせた作品で年間約600ステージの公演を行っている。海外人形劇の招聘・交流も積極的に行っており、招聘作品の全国ツアーは年々拡大している。国際人形劇フェスティバル大会には2008年豪州大会、2012年中国大会へ招かれ公演した。2018年ブルガリアソフィア人形劇場と共同制作「カモメに飛ぶことを教えたドラ猫の物語」を日本・ブルガリア両国で上演し、好評を博す。</p>		
<p>学校等における公演実績</p>	<p>《宮城》関上小学校、色麻小学校、鹿島台小学校、坂元小学校、村田第二小学校          《長野》番木第一小学校、筑北小学校、麻績小学校          《山梨》同志小学校、《茨城》小張小学校          《千葉》山崎小学校、青菅小学校、第4日野小学校          《東京》西新宿小学校、代々木小学校、南小岩小学校、高輪台小学校          《岡山》御北小学校、足守小学校、金浦小学校、後閑小学校          《鳥取》群家西小学校、岩倉小学校、佐治小学校、灘手小学校、智頭小学校          《鹿児島》西出水小学校、西始良小学校、三船小学校          など他多数</p>		
<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>《北海道》紋別養護学校ひまわり学園、拓北養護学校、北海道教育大学附属特別支援学校          《岩手》青山養護学校          《福島》相馬養護学校          《東京》調布特別支援学校、八王子特別支援学校、町田特別支援学校、小金井特別支援学校、幡代小学校幡代学級、墨田特別支援学校          《大阪》平野特別支援学校          《三重》くわな特別支援学校          《愛媛》愛媛大学教育学部附属特別支援学校          など他多数</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有</p> <p>有</p> <p>ID: <input type="text"/></p> <p>PW: <input type="text"/></p>
	<p>Aの提出が困難な場合</p>	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID: <input type="text"/></p> <p>PW: <input type="text"/></p>

## 公演・ワークショップの内容

【公演団体名 人形劇団ブーク】

対象	<input type="radio"/>	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	中学生		
	<input type="radio"/>	小学生(中学年)				
	<input type="radio"/>	小学生(高学年)				
企画名	『てぶくろを買いに』・『くるみ割り人形』					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	『てぶくろを買いに』 原作/新美南吉 脚色・演出/柴崎喜彦 美術/入澤祥子 音楽/庄子智一 照明/阿部千賀子 効果/吉川安志 『くるみ割り人形』 構成・演出プラン/川尻泰司・長谷詔夫 演出/大橋友子 編曲/宮崎尚志 美術/若林由美子 照明/阿部千賀子  公演時間( 80 分)					
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有	<input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	<p>若くして亡くなった新美南吉の童話「てぶくろを買いに」は今でも子どもから、おとなまで多くの人に愛されている作品です。ブークでは1998年に初演し、好評をいただいています。</p> <p>きつねの坊やは、はじめて見た雪と夢中で遊ぶうち、小さな手がごえてしまいます。かあさんぎつねは、ふもとの町で温かいてぶくろを買ってあげたいと思いました。けれどそこには、きつねをねらう人間が住んでいます…。</p> <p>空から降る真綿の雪、コバルトの影…。新美南吉の持つ詩的世界。</p> <p>その作品世界の「雪」と出会うことに憧れたことがありますが、東京ではもう雪にふれる機会が本当に少なくなり、ましてや子ぎつねの手がかじかむほどの雪を経験できるすべもなく…。雪を触りすぎて、手がちんちんと痛くなってしまった子ぎつね…。雪はあたたかいといわれることがあります。そう、子ぎつねが本当にふれた「雪」は冷たいだけだったのでしょうか。「雪」と遊ぶために、もつと出会うために子ぎつねは、生きる場所の違う人間の住む町へと出かけます。</p> <p>そこで子ぎつねが経験すること、それはお芝居を観ている子どもたちにとって冒険、自立、そしてつながりやきずな、共存、思いやり…。さまざまなことを強く感じ取ってくれることでしょう。心の交流が希薄と感ぜられる現代だからこそ、古き良き人の情愛の大切さ家族のつながり、生命の交流や共存…。この作品に流れるメッセージを伝えたいと感じています。雪は積もると何もかもを真っ白に覆ってくれます。それこそ大きな情愛のように。子ぎつねがてぶくろをはめて出会うであろう、あたたかな「雪」に思いを寄せ、忘れてはいけないものを届けたいと思います。</p> <p>チャイコフスキーの原曲にのせてお贈りする人形音楽バラエティ「くるみ割り人形」をお楽しみください。美しいメロディーにのって、人形たちが踊り出す。人形劇と音楽の楽しさを同時に、存分に味わってほしい、そんな願いがこめられたのが、この作品です。音楽は誰もが知らず知らずどこかで聴いたことがあるでしょう、チャイコフスキーのバレエ音楽です。彼のバレエ音楽のなかでも、もっとも洗練され、もっとも独創性に富んだ傑作と言われている「くるみ割り人形」を素材にして、美しい旋律、楽しい楽曲にのせて、人形たちが次々登場する人形劇です。人形劇と一口に言っても、そこには長い歴史の中で創られてきたさまざまな形式があります。糸あやつり、棒づかい、からくり、抱えづかい、手づかい人形など。世界中の人形劇を訪ね歩いて、人形劇の楽しさを箱いっぱい詰めました。舞台は軽快なテンポの〈行進曲〉から始まり、主人公の女の子クアラがクリスマスにプレゼントされたくるみ割り人形を中心に『6つの特徴ある舞台』〈スペインの踊り〉〈アラビアの踊り〉〈ロシアの踊り〉そしてお菓子でできた魔法の国〈こんぺいとうの精の踊り〉など、民族的色彩豊かに、またあるときはモノトーンの世界でお贈りします。</p>					
演目選択理由	<p>二つの異なる演目を観ていただくことによって、それぞれの舞台のもつ世界観が、より深く強く心に刻まれることを願い構成しました。</p> <p>「てぶくろを買いに」は、心の奥底まで染みわたる深いドラマ性のあるストーリーを、ゆたかな美しい自然を表現した装置や照明などで総合的に表現しています。例えば、寒い雪景色の世界でありながら、親子のあたたかな心の交流が感じられるのは、ぬくもりを感じるやわらかな和紙を用いた舞台装置の効果かもしれません。</p> <p>また、人形音楽バラエティとして、音楽と、さまざまな素材や遣い方で、数多く登場する人形たちの多様な動きで、創り上げられた世界が「くるみ割り人形」です。舞台を観ているうちに、いろいろな国へと誘われることでしょう。</p> <p>この二つの演目の世界は、児童生徒さんが興味深く鑑賞でき、ゆたかな感性や想像力を刺激・育成されるものと企画しました。次代を担う子どもたちにとって、これらの作品に出会うことによって、「共に明日をゆたかに生きる力」が、育まれることを願っています。</p> <p>人形劇は、総合芸術の結晶と言われます。</p> <p>人形美術・装置・照明・音楽・効果音・脚本、そして それらすべてをひとつの舞台に創り上げる演出。</p> <p>人は人と支えあい、力を合わせて生きて成長していきます。たくさんの人の力の結晶として創られている人形劇という芸術に触れることによって そのことも感じてもらえることを願います。</p>					

<p><b>児童・生徒の共演、参加又は体験の形態</b></p>	<p>本公演で上演する劇中に、児童・生徒さんが演目にちなんだ役柄の人形をつかって舞台上に登場し、人形劇団ブークの人形・俳優と共演する場面を設ける。  共演する児童・生徒さんには、各々がつかう人形を自ら創作し、人形の操作、演じ方、表現や発声について学び体験してもらい。舞台の成り立ちとして、演出、脚本、人形美術、装置、音楽、照明、効果音などが 総合的に折り重なり合って、創られている人形劇に興味関心をいだけよう、さまざまな角度から伝えられるよう、工夫をする。  公演当日まで 学校全体で創造的に楽しく、体験事業に取り組めるよう 計画する。  当日リハーサルは 安心して公演に臨めるよう 不安を残さず取り組めるように 細やかに行う。  学友と劇団員と共に取り組む体験を経て、共に創りあげる喜び・仲間への信頼、一体感を体験する。  舞台鑑賞後には、希望に応じてミニワークショップを行う。登場した人形や装置のつかい方や素材の説明、演じる工夫点などから さらなる理解や表現への興味関心を深めることに努める。</p>		
<p><b>出演者</b></p>	<p>野田史図希、有田智也、市橋亜矢子、長瀬円美、前田佳奈英</p>		
<p><b>公演出演予定者数 (1公演あたり)</b></p>	<p>出演者: 5 名  スタッフ: 2 名  <hr/> 合 計: 7 名</p>	<p><b>機材等 運搬方法</b></p>	<p>積載量: 2 t  車 長: 5 m  台 数: 1 台</p>

【公演団体名 **人形劇団プーク** 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間			3 時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～11時	13:30～14:55	15分	15時～16:30	17時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		120名(1学年程度)			
	本公演		400名			
ワークショップ 実施形態及び内容	本公演で共演する児童に事前指導を行う。 シ ン プ ル で 舞 台 効 果 の 出 る 「 人 形 」 キ ット を 用 意 し 、 事 前 に 郵 送 す る。 ワ ー ク シ ョ ッ プ で は 劇 団 員 が 人 形 の 作 り 方 、 操 作 、 演 じ 方 舞 台 表 現 の ア ド バ イ ス な ど を 指 導 す る。 ま た 本 公 演 に 使 用 す る 楽 譜 や 音 源 を 事 前 に 送 り 、 聞 い た り 感 じ た り す る こ と に よ っ て 、 創 作 意 欲 や 舞 台 へ の 関 心 、 表 現 す る こ と へ の 積 極 性 が 高 ま る よ う 、 進 め る。 身 近 な 素 材 か ら 的 確 な 道 具 を 用 い る こ と に よ り 、 効 果 的 で 丁寧な手順を踏むことにより、魅力ある動きができる、演じるための人形を創作できることの発見、喜びを大いに感じることが出来るよう、的確な指導助言に努める。					
ワークショップ 実施形態の意図	公 演 で 共 演 す る 児 童 に 事 前 ワ ー ク シ ョ ッ プ を 行 う。 舞 台 に 立 ち 人 形 を つ か っ て 人 前 で 演 じ る こ と は 貴 重 な 体 験 で あ る。 舞 台 に 立 ち 表 現 を す る 、 そ の た め の 人 形 や 小 道 具 を 自 ら の 手 で 作 る こ と に よ り 、 物 へ の 愛 着 、 表 現 へ の 探 求 心 も 高 ま る。 目 標 を も っ て 参 加 す る こ と に よ り 、 表 現 す る こ と へ の 意 識 が 高 ま る。 公 演 で の 達 成 感 、 充 実 感 を 感 じ る こ と に よ り 、 さ ま ざ ま な 学 習 の 機 会 に お い て 、 積 極 的 意 欲 的 に 取 り 組 む 姿 勢 に つ な が る。 芸 術 文 化 団 体 と 児 童 の 共 演 に よ り 、 公 演 自 体 の 質 を 高 め 、 鑑 賞 体 験 が 深 ま る こ と に 繋 が る。					
特別支援学校での 実施における工夫点	状 況 に 応 じ て 、 柔 軟 に 対 応 す る。 人 形 製 作 の 工 程 の 簡 略 化 に も 事 前 の 作 業 を 劇 団 員 が 準 備 の 上 、 行 う。 共 演 シ ー ン の ア レ ン ジ も 挑 戦 す る こ と も 含 め 、 相 談 し な が ら 、 達 成 感 充 実 感 を 得 ら れ る よ う 、 状 況 に 応 じ て 行 う。 触 れ る 機 会 の 少 な い 、 舞 台 で 実 際 に つ か っ て い る 人 形 や 小 道 具 に 触 れ て も ら う な ど 、 人 形 劇 団 な ら で は の 交 流 ・ 体 験 も 大 い に 行 う。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

# てぶくろを買いに

原作／新美南吉

脚色・演出／柴崎喜彦 美術／入澤祥子

絵／Mayo.K

人形音楽バラエティー

## くるみ割り人形

チャイコフスキー原曲による

構成・演出プラン／川尻泰司・長谷詔夫 演出／大橋友子  
編曲／宮崎尚志 美術／若林由美子 照明／阿部千賀子

# てぶくろを買いに

原作／新美南吉 脚色・演出／柴崎喜彦 美術／入澤祥子 音楽／庄子智一 効果／吉川安志

若くして亡くなった新美南吉の童話、「てぶくろを買いに」は、今でもこどもから、おとなまで多くの人に愛されている作品です。きつねの坊やは、はじめて見た雪と夢中で遊ぶうち、小さな手がこごえてしまいます。かあさんぎつねは、ふもとの町で温かいてぶくろを買ってあげたいとおもいました。けれどもそこには、きつねをねらう人間が住んでいます……。

子どもを見守る母親の愛情と決断、勇気をふりしぼって進む子どものエネルギー。白い森の中から、お話ははじまります。



絵／Mayo.K



人形音楽バラエティー

## くるみ割り人形

チャイコフスキー原曲による

構成・演出プラン／川尻泰司・長谷詔夫 演出／大橋友子

編曲／宮崎尚志 美術／若林由美子

くるみ割り人形の楽曲はチャイコフスキーのバレエ音楽の中でも傑作と謳われています。美しい音楽にのせて次から次へと登場する色とりどりの人形たちが、会場の皆さんを世界各国へといざないます。豊かな人形劇の世界を存分にお楽しみください。

この作品はアートにエールを!東京プロジェクト(ステージ型)に参加しました。ダイジェスト版がご覧頂けます。 →→→→→ →→→→→



### 感染症対策について

本公演は万全な感染防止対策を講じています。劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(公益社団法人全国公立文化施設協会の作成)、舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(緊急事態舞台芸術ネットワークの作成)、定員は、東京都のロードマップに従います。





人形劇団



原作 / 新美南吉

# てぶくろを買いに



人形劇団



チャイコフスキー

# くるみ割り人形

人形音楽バラエティー



小学校体育館・小会場用上演作品

## 「てぶくろを買いに」「くるみ割り人形」

上演時間 1時間20分 (休憩15分含む)  
編成 キャスト4名 スタッフ1名 / 計5名  
運搬 2トトラック1台/2名  
公共交通機関利用 3名  
諸経費 (上演料+交通費+車両経費+宿泊費)+宣伝材料費

お申込み・お問合せ

人形劇団プーク ☎ 03(3370)3371

FAX

03(3370)5120

ホームページ

<http://www.puk.jp>

〒151-0053 渋谷区代々木2-12-3

Eメール

[puppet@puk.jp](mailto:puppet@puk.jp)

「おかあさん、どうして雪と遊ぶと手がちんちん痛くなっちゃうのかな」  
「・・・出かけよう てぶくろを買いに・・・」

原作／新美南吉

# てぶくろを買いに

脚色演出／柴崎喜彦 美術／入澤祥子  
音楽／庄子智一 照明／阿部千賀子 効果／吉川安志



若くして亡くなった新美南吉の童話「てぶくろを買いに」は、今でも子どもから、おとなまで多くの人に愛されている作品です。プークでは1998年に初演し、好評を得ました。  
——きつねの坊やは、はじめて見て見た雪と夢中で遊ぶうち、小さな手がこごえてしまいます。かあさんぎつねは、ふもとの町で温かいてぶくろを買ってあげたいと思います。けれどそこには、きつねをねらう人間が住んでいます・・・。

## 「あたたかさを 届けたい」

脚色・演出 柴崎喜彦

空から降る真綿の雪。コバルトの影。新美南吉の持つ詩的世界。

その作品世界の「雪」と出会うことに憧れたことがありますが、東京ではもう雪にふれる機会が本当に少なくなり、ましてや子ギツネの手がかじかむほどの雪を経験できるすべもなく・・・。

雪をさわりすぎて、手がちんちんと痛くなつてしまった子ギツネ！

雪はあたたかいと言われることがあります。そう、子ギツネが本当にふれた雪は冷ただけだったのでしょうか。

“雪”と遊ぶために、もつと出会うために子ギツネは生きる場所の違う人間の住む町へと出かけます。そこで子ギツネが経験すること、それは、お芝居を観ている子どもたちにとって、冒険 自立、そしてつながりやきずな 共存、思いやり。様々なことを強く感じとつてくれることでしょう。

心の交流が稀薄と感じられる現代だからこそ、古き良き人の情愛の大切さ、家族のつながり、親子のきずな、生命の交流や共存・・・この作品に流れるメッセージを伝えたいと感じています。

雪は積もると何もかもを真っ白に覆ってくれます。それこそ大きな情愛のように。

子ギツネが手袋をはめて出会うであろう、あたたかな「雪」に思いをはせ、忘れてはいけないものを届けたいと思います。



チャイコフスキーの原曲にのせてお贈りする人形音楽バラエティー「くるみ割り人形」の舞台をお楽しみください。

人形音楽バラエティー

# くるみ割り人形

チャイコフスキー原曲による 作／川尻泰司 演出プラン／川尻泰司・長谷詔夫  
演出／大橋友子 編曲／宮崎尚志 美術／若林由美子



美しいメロディーのついで、人形たちが踊ります。人形劇と音楽の楽しさを同時に、存分に味わってほしい・・・そんな願いがこめられたのが、この作品です。

音楽は、あなたも知らず知らずどこかで聴いたことがあるかもしれない、チャイコフスキーのバレエ音楽です。彼のバレエ音楽の中でも、もつとも洗練され、もつとも独創性に富んだ傑作といわれている「くるみ割り人形」を素材にして、美しい旋律、楽しい楽曲にのせて、人形たちが次々と登場する人形劇です。

人形劇とひとくちにいつても、そこには長い歴史の中で創られてきたさまざまな形式があります。糸あやつり、棒づかい、からくり、抱えづかい、手づかい人形などなど。世界中の人形劇を訪ねあわいて、人形劇の楽しさを箱いっぱいに詰めました。舞台は軽快なテンポの〈行進曲〉から始まり、主人公の女の子、クララがクリスマスにプレゼントされたくるみ割り人形を中心に、『6つの特徴ある舞台 〈スペインの踊り〉 〈アラビアの踊り〉 〈ロシアの踊り〉 』そして、お菓子でできた魔法の国の〈こんべい糖の精の踊り〉など、民族的色彩豊かに、またある時にはモノトーンの世界でお贈りいたします。



【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	C35	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	C	区分	A区分
公演団体名	人形劇団プーク				制作団体名	有限会社 劇団プーク			

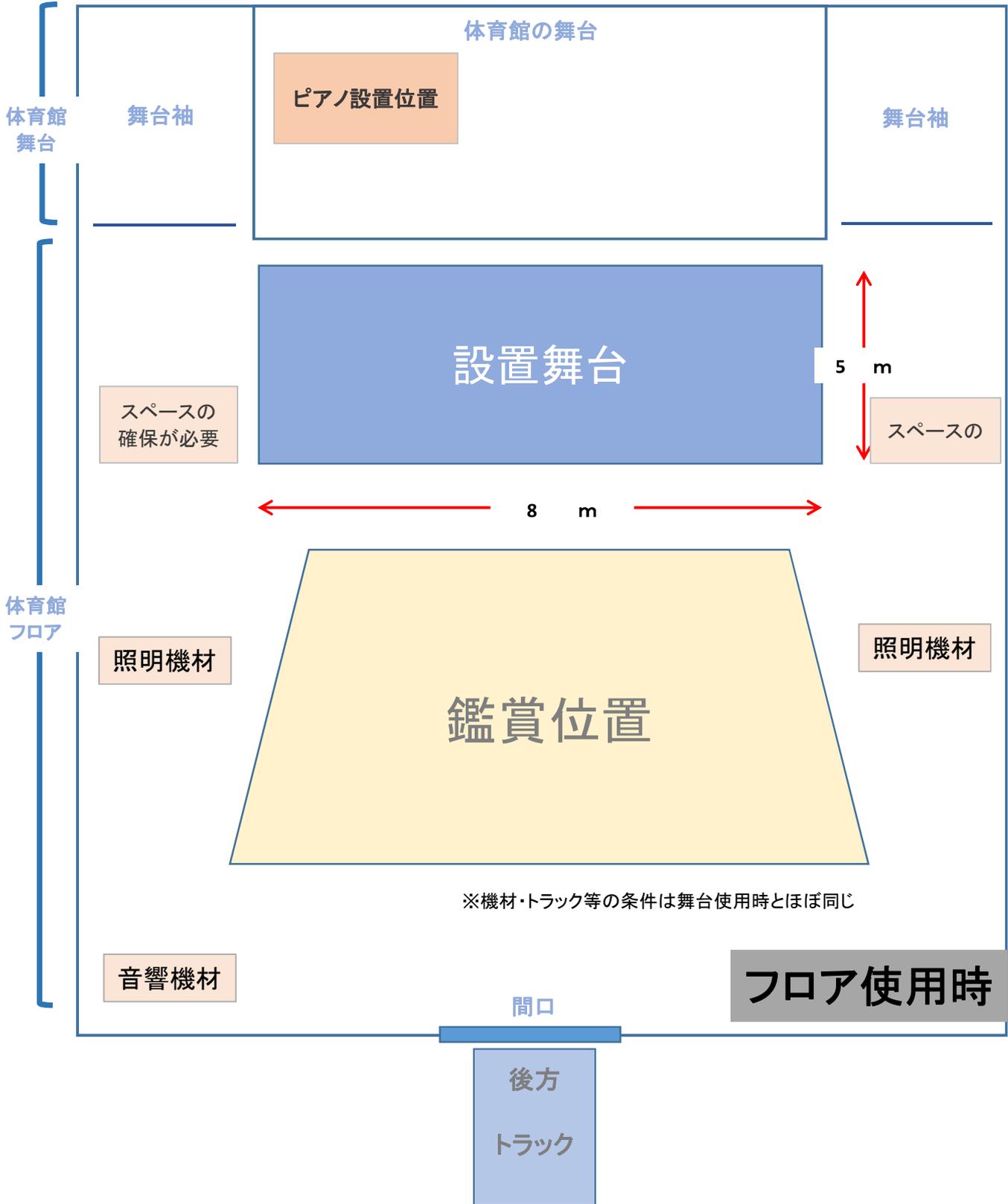
① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	2室	条件	舞台袖で構わない。				可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			2トラック	1台	乗用車	1台	不可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細								
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2トラック(幅1.93m 長さ5m 高さ2.89m)				不可	
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m程度				可	
	搬入経路の最低条件			屋根のある経路が望ましい。できる限り階段のない経路が望ましい。				可	
	理由			舞台装置や音響照明機材など濡れないようにするため。(いずれも対応について相談可能です)					
	設置階の制限 *			問わない				—	
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m	高さ	1.8m		可	
WSについて	参加可能人数		120名程度まで					可	
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *					可	
	所要時間の目安 単位:分		90分程度(二時限分)					可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数			ステージで上演できる場合で400名程度まで				可	
	舞台設置場所 *			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	5m	高さ	3.6m	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要				可
		舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態				可
		緞帳 *		不要		バトン *		不要	
	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	舞台照明演出効果を高める為。			可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				可
		ピアノの事前調律 *		不要				可	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				可	
	公演に必要な電源容量			60A	※主幹電源の必要容量			可	
その他特記事項							応相談		
暗幕・ござ、体育マット、パイプ椅子等の事前準備のご協力をお願いします。							可		

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m程度		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m程度		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

